

第 26 回 中部地盤工学シンポジウム 論文募集

主催：公益社団法人 地盤工学会 中部支部
後援：中部地質調査業協会
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 中部支部
一般社団法人 日本建設業連合会 中部支部
一般社団法人 日本応用地質学会 中部支部

日 時：平成 26 年 8 月 8 日（金） 9：00～17：30
会 場：名古屋大学 ES 館 ES ホール

地盤工学会中部支部では下記要領で中部地盤工学シンポジウムを開催致します。教育機関の方々はもちろんのこと、官公庁、コンサルタンツ、建設業など各分野の皆様におかれましても積極的なご投稿とご参加をお願い申し上げます。なお研究論文については冊子体を廃止し、参加の事前登録とそれに基づく Web からの事前ダウンロードのみになっております。また、研究発表から約 6 カ月後に地盤工学会中部支部の HP に掲載・公開予定です。

第 26 回のシンポジウムでは、2 つの特別講演を予定いたしております。

大深度円形地中連続壁の設計・施工について(仮題)：東邦ガス株式会社 武居正樹 氏・佐々木高士 氏
大深度地下使用の鉄道新線計画について：東海旅客鉄道株式会社 関戸淳二氏

論文発表申込み要領

基本的にテーマは自由であります。今回は上記特別講演の大深度地下に関するご投稿を、多数お待ちしております。

- (1)論文投稿者は中部支部の会員に限ることはしません。
- (2)論文発表の申込みは、以下の①～⑤をご記入の上、平成 26 年 4 月 25 日(金)までに E-mail で下記申込み先にお送り下さい。
 - ①論文題目、②概要(400 字程度)
 - ③発表者について：氏名とその読み仮名(ひらがな)・所属・年齢・会員の場合は会員番号
 - ④連名者について：氏名・所属
 - ⑤連絡先(連絡代表者氏名・住所・電話番号・E-mail address)※発表者がどなたか明確にわかるように記入してください。
- (3)論文原稿作成をお願いする方を中部支部第 5 部会で検討し、平成 26 年 5 月 16 日(金)までにその結果を上記⑤連絡代表者の方にご連絡します。一般発表として、全 22 編ほどを予定しております。投稿多数の場合にはやむを得ずご辞退いただく場合がありますのでご了承ください。
- (4)発表していただく論文原稿は、執筆要領に基づいて最大 8 ページまでの偶数ページとします。
なお、詳細は論文の採否のご連絡の際にお知らせします。
- (5)論文原稿は平成 26 年 6 月 6 日(金)までに E-mail で下記宛てにご提出下さい。(締切厳守をお願いします。)
- (6)投稿料は 5,000 円(学生・非会員の区別無し。)
- (7)参加費は会員(特別会員を含む)3,000 円、学生会員 1,000 円、非会員 5,000 円。投稿料をお支払いいただいた方の参加費は不要です。
- (8)もっとも優秀な論文をご発表いただいた方 1 名に支部賞が与えられます。表彰対象者は支部規定により当該年度の 3 月 31 日現在において 40 歳以下の地盤工学会の会員の方といたします。支部賞の受賞者には、国土交通省中部地方整備局の総合評価方式等の入札・契約手続きにおいて、支部表彰が信頼度(優良表彰)の項目で加点対象になっております。なお、詳細については、中部地方整備局ホームページ <http://www.cbr.mlit.go.jp/contract/sokuryou/index.htm>(建設コンサルタント業務における入札・契約手続きに関するガイドライン)を参照ください。

その他：シンポジウム当日のプログラム・一般参加申し込みと事前登録方法の詳細につきましては、7 月上旬に地盤工学会中部支部の HP(<http://www.jiban.or.jp/organi/shibu/chubu/chubu.html>)に掲載します。